

区分・種別	県指定有形文化財（考古資料）		
名称	ほそがたどうけん 細形銅剣 1口		
所在地	西条市丹原町今井		
所有者	福岡八幡神社	管理団体	
指定年月日	昭和34年3月31日		
解説	<p>この銅剣は大正5（1916）年、丹原町願蓮寺字扇田で泉を掘り下げている際に、地下約60cmの所で発見されたものである。</p> <p>全長34.2cm、^{なかご}茎の長さ2cm、厚さ1.1cm、^{まち}区より2.5cm上の^{しのぎ}鎬の左右に孔が設けられている。区幅3.8cm、最大幅4.5cm、重さ280gである。</p> <p>県内では多数の平形銅剣が広範囲で出土しているが、この銅剣は、その中でも最も古く、朝鮮半島から渡来したものと考えられている。</p> <p>九州では細形銅剣が多いが、この銅剣は分類上は中細形に属し、現在のところ、中細形銅剣としては県内唯一のものである。</p>		

